

## JFAMILIA SKI TEAM サポート及びご協賛のお願い

令和5年8月吉日

各位

JFAMILIA SKI TEAM & SKI CAMP

〒389-2402 長野県下高井郡野沢温泉村豊郷 7763

代表 富井次郎

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より JFAMILIA SKI TEAM 及び JFAMILIA SKI CAMP への格別な応援やご協力、ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

私ども JFAMILIA SKI TEAM は 1998 年にアルペンスキー専門のプロスキーキャンプ（スクール）として発足いたしました。発足以来数年が経つうちに、スキーキャンプから【世界を目指すスキーチーム】へと変化し、現在は『オリンピック選手、世界で戦う選手の育成及び排出』が基本理念となり、本気で世界を目指す小学生～中学生のユース世代の育成、高校生～社会人までのシニア世代の育成及びサポートに力を入れております。

皆様のご理解や、ご支援、ご協力をいただいたお陰で私どもクラブチーム所属メンバーは近年徐々に戦績を上げ、2022/23 シーズンの国際大会及び、国内各カテゴリーの全国大会では優秀な結果を残せる選手が増えてまいりました。

先シーズンを振り返りますと、まず、小・中学生たちの躍進は今シーズンも続き、3月に長野県菅平スキー場で開催された JOC ジュニアオリンピックカップ K1 カテゴリー（小学 5-6 年）GS 種目において添田咲太郎（木島平小 6 年）が GS 種目優勝を果たし JOC ジュニアオリンピックカップ GS 種目はチームとして 3 連覇となりました。各地のユースレースでもシーズン通して低学年の A、B カテゴリー、上級生の K1 カテゴリーの選手たちは大活躍を見せました。A、B カテゴリーの低学年チームも各地のユースレース、キッズレースにて優勝含む上位入賞を繰り返し、小学生カテゴリー全体のレベルの底上げが順調に進んでいる事を結果で示してくれました。

K2 カテゴリー（中学生）では小熊健祐（小平第 4 中 1 年）が全国中学スキー大会 GS でビブ 60 から 9 位に入賞。さらにシーズン最後の海外レース、FIS チルドレンウィスラーカップ（カナダ）GS 種目で優勝。そして、SAJ 国内強化指定選手（全日本ナショナルチームユースカテゴリー）にも選出されました。

FIS カテゴリーではチームリーダーの塩入資（長橋商会）はスロベニアで開催された NJC の SL 種目において優勝し、菅平高原で開催された FEC ジャパンシリーズ GS 種目で準優勝をして自身のベストポイントを更新。更にはシーズン最終戦の FIS 野沢温泉カップ SL 第 2 戦でも優勝を果たし、SL 種目も自身ベストポイントを獲得しました。残念ながら目標としていた世界ランク 150 位以内には届きませんでしたが、自己最高の 160 位に入り、実力的に来シーズンの WC 参戦への自信と、望みを繋ぐことが出来、3 年後のコルチナオリンピックへ向けても良いシーズンリザルトとなりました。

これもひとえに皆様の応援、そしてご支援ご協力の賜物と、心より感謝申し上げます。

シーズンオフになった現在も 3 年後の【**コルチナオリンピック**】と【**全国制覇**】という目標のもと各選手及びチームとして日々トレーニングに励んでおります。

つきましては、新型コロナウイルス感染症や世界情勢の影響を受け、厳しい状況と承知しており、誠に恐縮ではございますが **JFAMILIA SKI TEAM** の基本理念であり目標でもあります【**世界で戦える選手の育成・輩出**】に対しご賛同して頂ける皆様よりご協賛を賜りたく、ここにお願ひ申し上げる次第でございます。

ご協賛金はチーム登録選手たちのトレーニング環境をより良くするためのチームの活動費として、トレーニングに使用するポール、フラッグ、ビブス、タイミングシステム等の備品の購入や修理、維持、コーチ派遣などの人件費用に使用させていただいております。

更に、今期より発足する『**強化・育成メンバー**』への強化費用として、海外遠征及び国内遠征などの補助金や、メディカルトレーナー、トレーニングトレーナーとの契約費用、レースサポート費の一部に使用させていただく予定でおります。

ご協賛をいただきました皆様に対しましては、企業様のコーポレートマーク（社名、会社ロゴ）を選手のトレーニングビブスやフラッグ、トレーニングウェアなどのプリントさせていただき、更に企業様コーポレートマークのワッペンやステッカーなどを選手着用のウェアやヘルメットなどに装着及び周知させていただきます。

これは企業様の広告宣伝にもなりますが、企業様が子供たちの夢を守りたいという意思表示であることが私たちチームの考えでございます。

そして、選手たちのレースの結果を第一に、トレーニングや生活などでの行動等も SNS でアップさせて頂き、応援していただいている皆様（企業様）のイメージアップに繋がるように活動していきます。それが、選手やチームとして出来る、皆様への恩返しであると考えております。

この苦境に自分本位のお願ひばかりで恐縮ですが、何卒応援の程宜しくお願ひ申し上げます。

敬具

■ご協賛の内容につきましては、下記の通りとさせていただきますので、何卒宜しくお願ひ申し上げます。

記

1. 協賛内容 協賛金、寄付金、応援物資 等
2. 協賛金額 企業様：一口3万円 個人様：一口1万円
3. 募集期間 令和5年6月～10月末日
4. 納入方法 口座振込 三菱UFJ銀行神保町支店 普通0054301 JFAMILIA SKI CAMP  
物資郵送 〒389-2502 長野県下高井郡野沢温泉村大字豊郷7763  
JFAMILIA BASE 富井次郎宛
5. 問い合わせ先 電話 090-2521-0302  
MAIL [jfamilia26@gmail.com](mailto:jfamilia26@gmail.com) 担当：富井次郎

■権利の付与について

ご協賛、ご寄付、応援物資などのサポートを頂いた企業様には、チーム及び、チーム所属の選手を含めたネーミング、肖像権の使用、氏名、写真、映像の使用権を付与致します。

■会社ロゴワッペン、ステッカーについて

ご協賛、ご寄付、応援物資などのサポートを頂いた企業様の『コーポレートマーク（ロゴ）ワッペン』『ステッカー』等がございましたら、前述した通りチーム所属の選手たちのアウターやトレーニングギアに装着させていただきますので、是非ご提案頂けますと幸いに存じます。

ワッペン、ステッカーにつきましては全日本スキー連盟指定のサイズが存在しておりますので、作成の際はご相談頂ければと存じます。

■WEB,SNSなどへの掲載について

ご協賛、ご寄付、応援物資などのサポートを頂いた企業様のWEBサイトなどを、差し支えなければチームのホームページにてリンクをさせていただきます。併せて、会社名、商品名などをチームや選手のインスタグラム、フェイスブック、ブログなどSNSにてタグ付けをした上で、企業様のイメージアップに繋がるような投稿、ご紹介をさせていただきます。こちらも是非ご提案頂けますと幸いに存じます。

新型コロナウイルス感染症の影響で日本全体の経済が悪化し、企業様、個人様共に非常に厳しい状況の中、自分本位のお願いをしたことをご容赦ください。

一日も早い新型コロナウイルスの収束と皆様のご健康、そして益々のご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

JFAMILIA SKI TEAM 代表 富井次郎